

追加F1(両半球図)



絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

1

2010/11/30

モナーフ

地色

色

紙地

推定色料名

色なし

絵図調査日

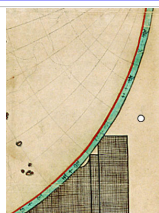
2010/11/30

DICNo.

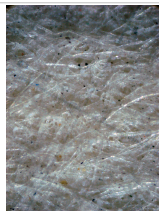
未調査

肉眼で紙地、100倍顕微鏡の観察で紙地で確認。蛍光X線分析は無反応を示していることから、色なしと推定した。

絵図(部分)



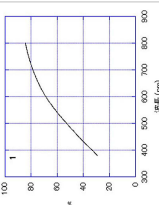
×100(ピーク)



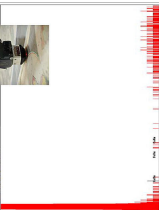
赤外線写真(部分)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

主成分: 検出せず

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

2

2010/11/30

モナーフ

円

色

緑色

推定色料名

緑青か

絵図調査日

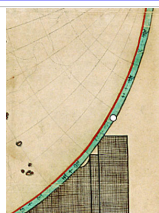
2010/11/30

DICNo.

未調査

肉眼で緑色、100倍顕微鏡の観察で赤色と緑色の粒子を確認。蛍光X線分析は主にCu・微量のHg元素が検出したが、Hg元素は赤線からの由来と推定される。可視反射分光スペクトルは、緑青の特徴を示していることから、緑青と推定した。

絵図(部分)



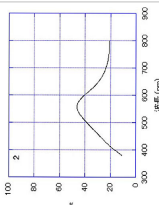
×100(ピーク)



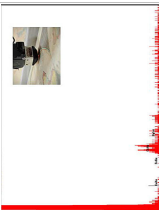
赤外線写真(部分)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

主成分: Cu  
微量成分: Hg

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

3

2010/11/30

モナーフ

円

色

赤色

推定色料名

朱(辰砂)か

絵図調査日

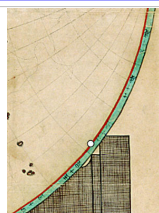
2010/11/30

DICNo.

未調査

肉眼で赤色、100倍顕微鏡の観察で赤色の粒子を確認。蛍光X線分析は微量のHg・Cu元素が検出したが、Cu元素は緑線からの由来と推定され、可視反射分光スペクトルは、辰砂の特徴を示していることから、朱(辰砂)と推定した。

絵図(部分)



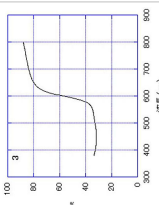
×100(ピーク)



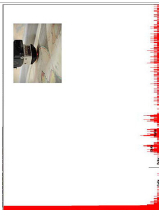
赤外線写真(部分)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

微量成分: Hg  
微量成分: Cu

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

4

モチーフ

赤茶地

色

赤茶色

推定色料名

藤脂+墨か

絵図調査日

2010/11/30

絵図(部分)



×100(ピーク)



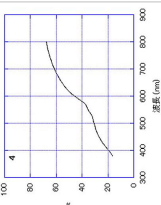
×175(キーエンス)



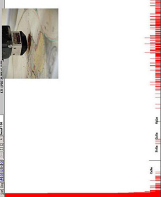
赤外線写真(部分)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

主成分: 検出せず

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

5

モチーフ

黄地

色

黄色

推定色料名

藤黄か

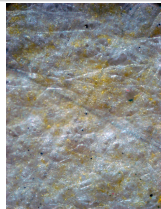
絵図調査日

2010/11/30

絵図(部分)



×100(ピーク)



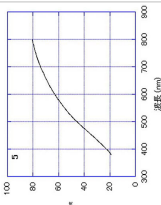
×175(キーエンス)



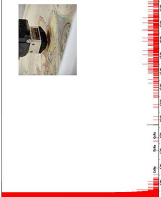
赤外線写真(部分)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

主成分: 検出せず

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

6

モチーフ

白地

色

薄茶色

推定色料名

藤黄+藤脂+墨か

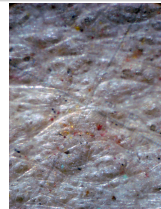
絵図調査日

2010/11/30

絵図(部分)



×100(ピーク)



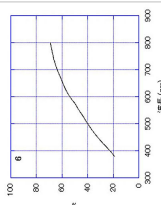
×175(キーエンス)



赤外線写真(部分)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

主成分: 検出せず

肉眼で赤茶色、100倍顕微鏡の観察で黒色と透明感のある赤棕色を確認。蛍光X線分析は無反応を示していることから、藤脂と墨の混色と推定した。

肉眼で黄色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある黄色を確認。蛍光X線分析は無反応を示していることから、藤黄と推定した。

肉眼で薄茶色、100倍顕微鏡の観察で透明感のある赤色と黄色、黒色を確認。蛍光X線分析は無反応を示していることから、藤黄と藤脂と墨の混色と推定した。

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

7

モチーフ

薄茶地

色 薄茶色

推定色料名 臙脂+墨か

絵図調査日

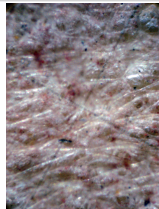
2010/11/30

DICNo. 未調査

絵図(部分)



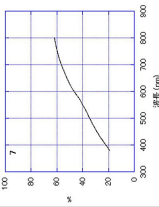
×100(ピーク)



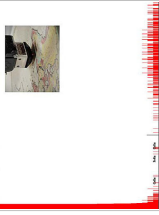
×175(キーエンス)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

主成分: 検出せず

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

8

モチーフ

緑地

色 緑色

推定色料名 緑青か

絵図調査日

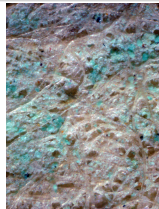
2010/11/30

DICNo. 未調査

絵図(部分)



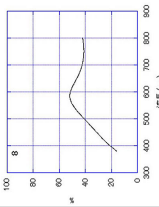
×100(ピーク)



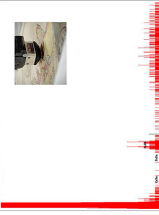
×175(キーエンス)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

微量成分: Cu

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

9

モチーフ

黒地

色 黒色

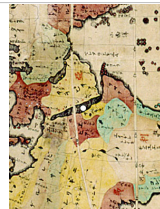
推定色料名 墨か

絵図調査日

2010/11/30

DICNo. 未調査

絵図(部分)



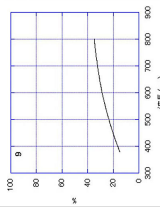
×100(ピーク)



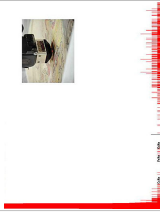
×175(キーエンス)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ

主成分: 検出せず

絵図名  追加F1  両半球図  作成年代 1813～1829 年 所蔵機関 射水市新湊博物館

ポイントNo.  10  モチーフ  薄緑地  色  薄緑色  推奨色料名  白緑・墨か

絵図調査日  2010/11/30  DICHNo.  未調査

肉眼で薄緑色、100倍顕微鏡の観察で緑色の粒子、黒色を確認。蛍光X線分析は無反応に近く、可視反射分光スペクトルは、彩色が非常に薄いため、測定できなかつたため、白緑と墨と推定した。

絵図(部分)

×100(ピーク)  画像なし  ×175(キーエンス)  画像なし

赤外線写真(部分)  画像なし

可視反射スペクトル  2010/11/30測定

蛍光X線スペクトル  2010/11/30測定

主成分: 検出せず

メモ

絵図名  追加F1  両半球図  作成年代 1813～1829 年 所蔵機関 射水市新湊博物館

ポイントNo.  12  モチーフ  薄黒地  色  薄黒色  推奨色料名  薄墨か

絵図調査日  2010/11/30  DICHNo.  未調査

肉眼で薄黒色、100倍顕微鏡の観察で黒色とを確認。蛍光X線分析は無反応を示していることから、薄墨と推定した。

絵図(部分)

×100(ピーク)  画像なし  ×175(キーエンス)  画像なし

赤外線写真(部分)  画像なし

可視反射スペクトル  2010/11/30測定

蛍光X線スペクトル  2010/11/30測定

主成分: 検出せず

メモ

絵図名  追加F1  両半球図  作成年代 1813～1829 年 所蔵機関 射水市新湊博物館

ポイントNo.  13  モチーフ  薄白地  色  薄白色  推奨色料名  不明

絵図調査日  2010/11/30  DICHNo.  未調査

肉眼で薄白色を確認。蛍光X線分析は無反応を示したことから、不明とした。

絵図(部分)

×100(ピーク)  画像なし  ×175(キーエンス)  画像なし

赤外線写真(部分)  画像なし

可視反射スペクトル  2010/11/30測定

蛍光X線スペクトル  2010/11/30測定

主成分: 検出せず

メモ

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

14

モチーフ

赤文字(細)

色

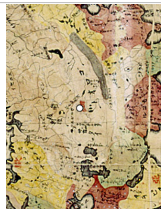
推定色料名

朱(辰砂)か

絵図調査日

2010/11/30

絵図(部分)



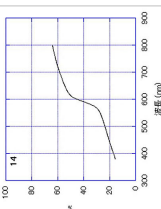
×175(キーエンス)



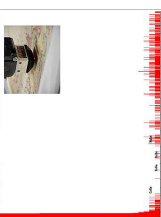
赤外線写真(部分)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ



微量成分: Hg

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

15

モチーフ

島

色

推定色料名

藤黄+胡粉か

絵図調査日

2010/11/30

絵図(部分)



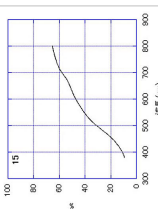
×175(キーエンス)



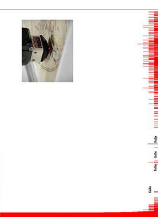
赤外線写真(部分)



可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ



主成分: 検出せず

絵図名

追加F1

両半球図

作成年代

1813～1829

所蔵機関

射水市新湊博物館

ポイントNo.

16

モチーフ

はがれ跡

色

推定色料名

色なし

絵図調査日

2010/11/30

絵図(部分)



×175(キーエンス)



赤外線写真(部分)



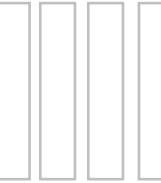
可視反射スペクトル



蛍光X線スペクトル



メモ



画像なし

未調査

画像なし

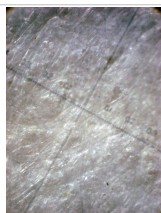
未調査

画像なし

未調査

画像なし

未調査



2010/12/01測定